

<現在の市民協働事業提案制度 実施事業まとめ 計7事業>

● 【市民自由テーマ部門】計5事業

①団体名：特定非営利活動法人子どもNPOはらっぱ

事業名：放課後の子どもの居場所事業

概要：子どもたちがありのままの自分でいられ、休息を取り戻し、自由に友だちと遊び、安心して人間関係を作りあうことができる「子どもの居場所」を地域に確保し、存続させることも目的として、平日の放課後、3会場において実施する。

②団体名：男里川水系環境保全活動実行委員会

事業名：男里川水系一斉清掃行動

概要：男里川水系の環境保全を学習するため、阪南市の地域の皆さんと男里川水系環境保全活動実行委員会や大阪府、阪南市の関係機関が協力して、1年間を通じて、「水辺の観察会」や「水辺の学校活動」、また「環境・美化啓発ポスター募集」や「男里川（山中川・うど川）水系の清掃活動」などを実施する。

③団体名：阪南吹奏楽楽団

事業名：フレンドシップコンサート

概要：市内中学校の吹奏楽部への技術支援を通して、教育環境の活性化と青少年の健全育成を行う。文化センターでの大規模なコンサートだけではなく、地域や学校で現在行われている吹奏楽部のコンサートでの阪南吹奏楽団との合同演奏も視野にいれ、地域に根差した音楽のあるまちづくりをめざす。

④団体名：特定非営利活動法人子どもNPOはらっぱ

事業名：子どもの声を聴き共有するラウンドテーブル

概要：子どもたちが安全・安心に暮らせる、笑顔あふれるまちづくりを実現するために、行政との情報共有の関係づくりをすることで、子どもの現状や子どもの周りで起きている問題・社会課題の解決を図っていく。

⑤団体名：泉州バリアフリー協会（※実行委員会形式で実施）

事業名：阪南市やぐらパレードバリアフリーマップ作製とバリアフリー観覧席設置事業

概要：阪南南市の一大集客イベントであり、また、市民が一堂に会する「やぐらパレード」を通じて、地域の連帯を深め、また、阪南市の魅力を再認識する機会を創造する。やぐらパレードが実施される地域を中心に、障がいのある方とともに（車いすユーザー）バリアフリーの現状を実地調査・検証し、また、情報収集を行い、「やぐらパレードバリアフリーマップ」を企画、編集、作製する。また、パレード当日は観覧席設置運営、やぐら巡礼まち歩き等を実施し、訪れた内外の人々に阪南市の魅力を発信する。

● 【市設定テーマ部門】計2事業

①団体名：阪南市みんなの図書館を考える会

事業名：本のリサイクル関連事業

概要：現在、年3回行っている図書館主催の除籍資料を活用する「本のリサイクル事業」を市民協働事業として実施することで、開催頻度の拡大を求める市民ニーズを解決し、廃品となる本を減らす。また、事業実施団体はリサイクル本を有償で売却し、その収益を公共の福祉に使用するとともに、リサイクル事業の場を新たな市民交流・市民活動の場とする。

②団体名：泉州電波発信協会

事業名：阪南市コミュニティWEB配信「はなていc h.」

概要：行政の連絡手段としての内容で、市民の参加がなく、面白みがない。また、配信の質や放送時間などたくさんの課題があり、アクセス数が伸び悩んでいる。といった阪南TVを、阪南TVのバラエティーコーナーの制作を行い、阪南市の面白さを全国に伝えるメディアを作ることで、アクセス数を増やす。